

## 川崎市中央卸売市場北部市場

## 令和2年(2020年)11月 水産物部 主要品目の市況

	種類	品目	市況の概要	数量(トン)	平均単価 (円)	数量の前年 同月比(%)	平均単価の 前年同月比 (%)
1	生 鮮	本まぐろ	天然本まぐろが潤沢に入荷し、取扱数量は前年よりかなり増加、平均単価は前年並みでした。	13	2,953	127	100
2		めばちまぐろ	本まぐろに押され、最盛期にも関わらず、前年と比べ、取扱数量は減少、平均単価はかなり下がりました。	6	1,224	80	75
3		はまち	鹿児島産主体でした。前年と比べ、取扱数量は減少、平均単価はやや下がりました。	35	1,222	88	95
4		あじ	九州方面中心の入荷でした。前年と比べ、取扱数量はやや減少、平均単価はやや下がりました。	43	525	90	91
5		いか	青森中心の入荷でした。取扱数量は前年よりやや増加、平均単価は前年並みでした。	34	945	104	101
6		さば	前年と比べ、取扱数量はやや増加、平均単価はかなり下がりました。	36	438	107	79
7	冷 凍	めばちまぐろ	生本まぐろに押され、前年と比べ、取扱数量は減少、平均単価はやや下がりました。	45	1,227	84	96
8		いか	八戸産が主体でした。前年と比べ、取扱数量はかなり減少、平均単価はやや上がりました。	8	1,364	67	107
9		さけます	前年と比べ、取扱数量は減少、平均単価は下がりました。	21	939	82	83
9	加 工	さけます	前年と比べ、取扱数量はかなり減少、平均単価はやや下がりました。	17	914	72	94

## [増減基準]

- ①並み、横ばい 前年比 $\pm$ 2%以内
- ②やや増加(減少) 前年比 $\pm$ 3~10%
- ③増加(減少) 前年比 $\pm$ 11~20%
- ④かなり増加(減少) 前年比 $\pm$ 21~50%
- ⑤大幅に増加(減少) 前年比 $\pm$ 51%以上